

回答21件

令和6年12月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	1		うちはマンションなので、一軒家で2階と庭がある事に喜んでます。のびのび過ごせる環境でありがたいです。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	4		まだ通所したばかりのため不明です困っている時など、お迎えの時や電話でフォローしていただき、ありがとうございます。沢山の先生に関わっていただき、安心しています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	6		室内の様子があまり思い出せず、すみません。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	19	2		とても丁寧に計画されていて、親以上に見てくださっていると思います。課題達成の為に急いでいるように感じる職員さんもいるというイメージを持っています。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	18	3		いつも色々考えてくださっていてありがたいと思います 色々な活動をしていただきありがとうございます。講師の先生の都合等あると思いますが、火曜日でももう少しあると嬉しいです。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	9	9	交流などは求めています
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	1		連絡帳をいつも丁寧に書いてくださり、ありがとうございます。楽しく読ませていただいています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16	5		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	4		特にクレームを感じていない為分からない
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	3		ぶーけだよりを楽しみにしています！
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	17	4		
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	2		防犯カメラ、ありがとうございます。
満足 度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	2		
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	17	4		毎回楽しみにしています。学校に行けない日でもぶーけは行きたい！と言っているので、大変ありがたいです。
	18	事業所の支援に満足しているか	20	1		

保護者向け	児童発達支援評価表
-------	-----------

(保護者の皆さまへ)

○ 本評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	1				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	1				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	1				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	1				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1				
	6	事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	1				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	1				
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1				
	10	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	1				
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	1				
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1				
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1				
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていていると思いますか。	1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1				

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1			
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	1			
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	1			
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	1			
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1			
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	1			
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	1			
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	1			毎回、とても楽しみにしています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	1			

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。

## 職員による自己評価

A環境面

段差があるが、安全に配慮し、階段の上り下りは手すりを使うよう指導している  
専門性のある職員が在籍している

B児童への支援内容

個別支援計画に基づいて支援をし、その記録をしている。スタッフ間では記録の閲覧のほか昼礼等で共有している。プログラムは週替わりで提供、お子さまに合わせた支援目標を意識して支援している。

C関係機関との連携

送迎時に学校やキッズクラブとの情報共有を行い、必要があれば個別に面談をお願いしている。

D保護者への説明責任・信頼関係

支援の内容や利用者負担等についてはご契約時や面談時にご説明している。

保護者会を年2回開催。ほかに保護者やスタッフの交流の場として茶話会を開催。

月に1回ぶーけだよりを発行。

E非常対応

避難訓練の実施、備蓄品の確認

ヒヤリハットを昼礼等で共有している。

## 保護者による評価

A環境面

職員の配置等：たくさんの先生にかかわっていても安心している

バリアフリー：どちらともいえないの回答もあった。のびのび過ごせる環境とのご意見も。

B児童への支援内容

支援計画：丁寧に計画されている

課題達成のために急いでいるように感じる職員さんもいるイメージ

プログラム：いろいろ考えてもらっている

障害のない子どもと活動する機会については求めているとの回答が多かった

C事業所からの情報発信

おおむねよい評価をいただけている

連絡帳をいつも楽しく読んでいる

ぶーけだよりも楽しみにしている

苦情については特にクレームを感じていないためよく分からないとの回答

D非常対応

防犯カメラの設置にありがたいとのご意見

## 事業所内での分析

## 【共通点】

- ・ 職員の配置については適切であると考えている
- ・ プログラムは週ごとに提供している。マナー、健康教育など女の子ならではの支援も充実させている。

## 【相違点】

- ・ 保護者会等について、開催はしているが、出たことがない方もいる。また、特に保護者同士の交流は必要ないと感じる方もいる。

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ・女の子支援のためのプログラムを提供している。
- ・保護者の方からの信頼を得られている。
- ・ご利用のお子さまたちが通所を楽しみにしてくれている。
- ・同性のスタッフが支援をしており、安心して過ごしていただける環境がととのえられている。

事業所の改善点

- ・保護者会や茶話会を開催しているが、参加される方があまり多くない。
- ・毎月のおたよりで活動内容にもふれているが、支援内容の情報発信が不足している。

事業所の改善への取り組み

- ・保護者会や茶話会を交流の場として使ってもらえるように、ご案内をし、開催日時についてもより多くの方が参加できるように検討する。
- ・情報発信の場として ブログ等を充実させていく。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

「通所を楽しみにしている」の項目に高い評価をいただき、概ねぶーけの支援についてご理解いただけていると感じる。日頃、送迎時などには保護者の方とゆっくりお話することが難しいこともあるため、家族支援についてさらに周知し、保護者からの相談におこたえできるようにしていきたい。

事業所名 \_\_\_\_\_ ぶーけあざみ野南 \_\_\_\_\_

担当者 \_\_\_\_\_ 深沢牧子 \_\_\_\_\_